

第 33 回 地域施設計画研究シンポジウム

「研究論文および設計・計画事例」発表募集

地域施設計画研究の推進、水準向上を目指すとともに、従来の蓄積を系統的に集成し、地域施設の計画策定に有効な計画理念、計画条件の解明・提示を行うためのシンポジウム。

【注】：申込に電子投稿を部分的に採用しています。応募の際には下線部を一読して対応してください。

＜主催＞建築計画委員会 施設計画運営委員会 地域施設計画小委員会

発表期日－2015年7月16日（木）・17日（金）

採用された研究論文および設計・計画事例の発表を行う。

●**研究部門**－以下のいずれかの条件に従った地域施設計画に有効な結論を明記した研究論文の発表。

- 1) 新しい課題として計画上有効な知見を得たもの（事例研究を含む）で、原則として未発表のもの。
- 2) 大会学術講演会等に口頭で発表したもので、何編かをまとめて一連の研究とし、一応のまとまりのあるもの。

申込要領－2015年1月9日（金）までに、あらかじめ下記の事項を明記（形式自由）した「研究概要」を電子投稿（①～③まで）、および郵送（①～④すべて）にてそれぞれ提出する（郵送は消印有効）。なお、電子投稿の際の“件名”は“第33回地域シンポ申込”とする。

①研究題目、②著者および勤務先（連名の場合は発表者に○印を付す（発表者は本会個人会員に限る）、③連絡先住所・電子メールアドレス、④研究概要：目的・方法・結論を明記した2,000字程度（400字詰原稿用紙5枚程度で図表を含めてよい）のもの。ただし、この「研究概要」は、既発表の大会学術講演梗概集の別刷その他の報告書等に、300字程度の目的・方法・結論を明記したものでかえることができる。

発表の採否－地域施設計画小委員会に設ける「シンポジウム企画委員会」において申込時の「研究概要」により採否を決定し、2015年1月23日（金）頃までに本人にメールにて通知する。

「研究概要」採用決定者の「研究論文」原稿は2015年3月6日（金）までに申込時と同様に①～③を電子投稿したうえで、「研究論文」を郵送により提出する（消印有効）。提出された「研究論文」は「シンポジウム企画委員会」による内容の審査を行い、「研究論文」の採用・再提出・不採用の決定をし、本人にメールにて通知する。再提出の場合は、所定の期間内で指摘された内容を修正し、提出された「研究論文」を再審査のうえで採用または不採用を決定し、本人にメールにて通知する。

原稿作成要領－所定の執筆要領（「研究概要」の審査結果通知時にメールに添付する）に従い、ワープロ等により作成する。1題当たり6頁以上10頁以内とし、偶数頁にまとめる。

●**設計・計画事例部門**－以下のいずれかの条件に従った地域施設設計・計画事例の発表。

- 1) 地域の住環境整備、町づくり計画に貢献した地域施設の設計事例
- 2) 新しい地域施設の設計・計画提案（設置体系、複合化計画等）

申込要領－2015年1月9日（金）までに、あらかじめ下記の事項を明記（形式自由）した「設計・計画事例概要」を電子投稿（①～③まで）と郵送（①～④すべて）により提出する（郵送は消印有効）。なお、電子投稿の際の“件名”は“第33回地域シンポ申込”とする。

①設計・計画題目、②設計・計画者および勤務先（連名の場合は発表者に○印を付す。発表者は本会個人会員に限る）、③連絡先住所・電子メールアドレス、④設計・計画概要：設計・計画要旨800字程度、施設規模、所在地、運営者、敷地規模、建築面積、延床面積、構造、主な平面図、写真等、設計・計画全体がわかるもの（設計図、基本計画図等、既存のものでよい）。

発表の採否—地域施設計画小委員会に設ける「シンポジウム企画委員会」において申込時の「設計・計画事例概要」により採否を決定し、2015年1月23日（金）頃までに本人にメールにて通知する。「設計・計画事例概要」採用決定者の「設計・計画事例」原稿は2015年3月6日（金）までに申込時と同様に①～③を電子投稿したうえで、「設計・計画事例」原稿を郵送により提出する（消印有効）。提出された「設計・計画事例」は「シンポジウム企画委員会」による内容の審査を行い、「設計・計画事例」の採用・再提出・不採用の決定をし、本人にメールにて通知する。再提出の場合は、所定の期間内で指摘された内容を修正し、提出された「設計・計画事例」を再審査のうえで採用または不採用を決定し、本人にメールにて通知する。

原稿作成要領—所定の執筆要領（「設計・計画事例概要」の審査結果通知にメールに添付する）に従い、ワープロ等により作成する。1題当たり4頁または6頁以内とする。

投稿・掲載料—採用が認められ場合、下記の投稿・掲載料を負担する（研究・事例集「地域施設計画研究」1冊と別刷り50部の代金を含む）。代金は別途送付の請求書により振り込み。
4頁 8,000円、6頁 12,000円、8頁 16,000円、10頁 20,000円（1頁単価 2,000円）

著作権—掲載された「研究」「設計・計画事例」の著作権は著者の占有するものとし、本学会は編集出版権をもつ。また複写権については、本学会に委託するものとする。

原稿郵送先—日本建築学会・地域施設計画小委員会
〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20
*発表会および発表内容の要領については『地域施設計画研究 1』～『同 32』を参照ください。

●オーガナイズドセッション予告

仮称「人口縮減社会における地域公共施設の課題『公共施設における高機能化』」をテーマとして第1日目の午後に行う予定です。上記の課題は、自治体が財政難等の課題を抱え人口縮減へ向かう中で、これを一つの機会と捉えて如何に地域公共施設の高機能化を計るのかを問うセッションです。小委員会は今後もタイトルのゴシックの部分を変えて連続的にセッションを予定し、今回が最初のセッションです。

OS原稿と記載の上、2頁または4頁で投稿ください（記載例参照）。原稿の締切は2015年3月6日（金）までとし（事前の概要提出は不要）、投稿・掲載料は無料です。

電子投稿・問合せ先—事務局研究事業 G 榎本
E-mail: enomoto@aij.or.jp TEL: 03-3456-2057 FAX: 03-3456-2058